

# 木材ニューズレター

(財)日本木材総合情報センター  
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(20年3月分)

1. 調査実施期間 平成20年 2月20日 ～3月10日

### 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。

3月分の回答企業数は38社、回収率は82.6%である。

### 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

|      |     | 20/3月  | 4月     | 5月     |
|------|-----|--------|--------|--------|
| 仕入動向 | 国産材 | △ 12.1 | △ 12.5 | △ 3.6  |
|      | 外材  | △ 19.1 | △ 16.2 | △ 2.9  |
| 販売動向 | 国産材 | △ 19.0 | △ 16.1 | △ 7.1  |
|      | 外材  | △ 25.0 | △ 11.8 | △ 10.0 |
| 在庫動向 | 国産材 | △ 5.2  | △ 7.1  | △ 8.6  |
|      | 外材  | △ 16.2 | △ 16.2 | △ 8.6  |

仕入れは、国産材、外材ともやや大きなマイナスを堅実に小さくし、ようやく回復気配である。販売は、国産材、外材とも大きなマイナス縮めるが勢いなく、弱含み基調での動き。在庫は、国産材がほぼ横ばい。外材はマイナスを縮小しバランスが良くなってきている。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

| 品目             | 20/3月 | 4月    | 5月    |
|----------------|-------|-------|-------|
| スギ正角(グリーン)     | △ 6.3 | △ 4.2 | △ 4.2 |
| スギ正角(KD)       | 0.0   | 0.0   | △ 2.1 |
| ヒノキ正角          | △ 4.3 | 0.0   | 0.0   |
| ヒノキ土台角         | △ 4.3 | △ 2.2 | △ 2.2 |
| 米ツガ正角(現地挽)     | 2.4   | 2.4   | 0.0   |
| 米ツガ防腐土台角       | 4.8   | 4.8   | 2.4   |
| 米ツガ割物(現地挽)     | 2.3   | 2.3   | 4.5   |
| 米マツ平角          | 0.0   | 2.3   | 2.3   |
| 北洋アカマツタルキ(現地挽) | 4.3   | 6.5   | 6.5   |
| ホワイトウッド集成管柱    | 20.5  | 11.4  | 15.9  |
| レッドウッド集成平角     | 7.1   | 4.8   | 7.1   |
| 型枠合板(国産)       | 12.5  | 12.5  | 9.4   |
| 型枠合板(輸入)       | 11.8  | 14.7  | 11.8  |
| 針葉樹合板          | 23.5  | 14.7  | 11.8  |

スギ正角(グリーン、KD)マイナス幅、ゼロとほぼ横ばいで堅調だが一気にプラスまでの勢いない。ヒノキ正角、土台角も同様の動きである。米ツガ正角、防腐土台角、割物、米マツ平角はいずれも小さなプラス、ゼロと若干上下あるが堅調である。また北洋アカマツタルキは回復してやや強含み模様。WW集成材完全に戻して本格的な好調気配だが、RW集成平角は好調感鈍い。合板はやや大きなプラスで勢いが戻ってきた。4～5月のマイナスはスギ、ヒノキの品目だけになり、大勢として外材が好気配をリードする様相か。

| 1. 荷動き    |   | コメント   |
|-----------|---|--|
| 仕入動向      | 米マツ一般材丸太では、米材輸出価格は2月も据え置き。現地の港頭在庫も増えている。カナダ材は引き続きオールドは少なく、FASも強い。セカンドグロスも強含みで変化は無い。(東京:問屋)<br>円高為替になった途端に産地側から価格調整の名目で値上げを伝えてきた。旧正月が明けて中国の買い付けも増加している。(東京:問屋)<br>急速な円高の進行で産地価格は早くも上げてきた。(東京:問屋)<br>米・カナダはKD、グリーンとも動きが悪いため控えめ。その分欧州・ロシア材を増やしている。(東京:問屋)<br>産地から買ってくれとの電話が多い。(東京:問屋)<br>製品は記念市等あり価格も底値の様だ。仕事は少ないが価格安いので多少仕入れた。2月も暇だったが3月に入り更にひどくなった。先行き不透明で見通し立たず。(東京:問屋)<br>2月の問屋商いは1月より良かったという声が多い。ようやく平常になってきたというところか。(東京:問屋)<br>先安感が強い。(東京:問屋)<br>相変わらず荷動きが悪い。この動向調査に参加させていただいてから良かったという時期は覚えが無い。ずっと下降線を辿ってきている。(東京:仲買小売)<br>3~4月の内地材入荷は増減が少ないかと思われる。(東海:問屋)  |  |
|           | 米マツ丸太はメーカーも不需要期から消費は鈍く、問屋は新規入荷の高値材も価格転嫁が難しく、待ちの商いに徹している。(東京:問屋)<br>見積りは増えているが依然産地価格との差は大きい。在庫の欠品から注文に対応出来ない寸法もある。(東京:問屋)<br>今一步迫りに乏しいが、色物には動意が見られる。(東京:問屋)<br>2月は北欧・ロシアとも販売数量は増えているが、3月は決算時期のため今年は例年より悪くなるのが心配。(東京:問)<br>とにかく構造材が動かない。4・5月に期待する外ない。(東京:問屋)<br>売り先に不信感広がる。(東京:問屋)<br>3月は多くの企業の決算締月。各社ともどのような決算数字を発表するのだろうか？ 同業他店は？ 現在わが国は政治・経済とも不況の最中。早く正常になって欲しい。(東京:仲買小売)<br>少し増改築の仕事は出てきているが、本格的なものではない。先行きはまだ暗いものがある。(東京:仲買小売)<br>建築確認申請の許可は下り始めていると報道されているが、実需は完全に冷え切ってしまった。景気の先行きに不透明感が増した分、そこそこあったリフォーム工事もなくなってしまった。(東京:仲買小売)<br>相変わらず仕事が出てこない。サクラの頃に期待。(東京:仲買小売)<br>不需要期でもあり、非常に荷動きが悪い。(東海:問屋)<br>相変わらず動き悪く、売上げも減少している。この状態がフツウになりつつある。(東海:問屋) |  |
| 在庫動向      | 米マツ尺上材の問屋手持ち在庫は少ないものの、尺下の在庫は多く、長期在庫となっている物もある。(東京:問屋)<br>入荷量が少ない分在庫量も減少している。そろそろ必要最小限の調整を始めなければならない。(東京:問屋)<br>在庫に関してはバランスが良いので心配なし。(東京:問屋)<br>現状売り上げでは在庫持たず。(東京:問屋)<br>在庫は極端に減らしているので、その都度の仕入れ。何れにしても消極的な延命策で、現状が続けば何れ廃業。(東京:仲買小売)   |  |
| 2. 価格動向   |   |  |
| スギ正角      | 今のところ内地材に値上げの雰囲気は無い。(東京:問屋)   |  |
| ヒノキ正角     | 若干弱含みの横ばいが続くと思われる。(東海:問屋)   | 需要の回復待ち。(東海:問屋)  |
| ヒノキ土台角    | 土台角の動き悪く、1月末には原木も2,000円/m3あたりの下げ相場。(東海:問屋)  |  |
| 米ツガ       | 動きの悪さからやや価格を下げている。仕入れも円高で上がらず、全体に落ち着いた状況。(東京:問屋)<br>荷動きの全く落ち込んだ今でも過剰感がない。1-2年前の状況に戻った時に需要を賄える供給が可能なのか？ 代替はどの樹種が担うのか？(東京:仲買小売)<br>年末まで入荷量少なく価格が上昇していたが、現在は入荷順調で価格は横ばい推移と思われる。(東海:問屋)   |  |
| 米マツ平角     | メーカーは船運賃等の値上がりにより価格を見直したい希望があるが、荷動きが悪く、値上げは需要の回復待ち。(東海:問屋)  |  |
| 北洋アカマツタルキ | 輸入の安価ものが無くなり3月以降は値が上がると思われる。(東京:問屋)<br>まだまだ需給バランスがとれていない。(東海:問屋)  |  |
| WW・RW集成材  | 1本/2,000円を目前にして足踏みの状況。(東京:問屋)   | 輸入等色々あり、価格も色々。(東京:問屋)<br>川上より値上げ。需要落ちていても値下げには応じない。(東京:問屋)<br>年末、底値からやや上昇。3月以降の使用に備えて在庫積増しの動きもあり、3月もやや上昇予想。4月以降は需給のバランス次第。現在は横ばいだが某大手メーカーの値上げ要請により、やや上昇するかも。(東海:問) |
| 合板        | 商社は値上がりを唱えているが、需要の低迷で買いにくいのが現状。当面の在庫でOK。(東京:仲買小売)<br>メーカーは少し強気だが、長く続くのか？(東京:仲買小売)<br>型枠用合板(輸入)品薄で徐々に上昇か。(東京:仲買小売)<br>針葉樹合板は底離れしたようだが在庫圧力が強い分価格上昇にも限度があろう。(東京:仲買小売)<br>在庫調整も進み、これからの需要期に相まって強きに転ずるのでは。(東海:問屋)  |  |